2026-2027
WEEKLY BULLETIN
札幌東ロータリークラブ TODAY'S PROGRAM

■本日のロータリーソング
もみじ

10月29日(木) 第14号
第3177回 例会



ポリオの記憶を、未来の行動につなぐ

(国際ロータリー財団強化月間に合わせて、ポリオについて知ろう)

遠田　学 ロータリー財団委員長

インターアクトクラブ活動報告 北海高校インターアクトクラブ

札幌東ロータリークラブの皆様、こんにちは。私たちは北海高校インターアクトクラブの2年生です。本日はクラブを代表して私たち3名と菊地先生で参りました。どうぞよろしくお願いします。皆様には今年度も私たちの活動に多くのご支援をいただき、誠にありがとうございます。そして本日はこの様に、私たちの活動を報告する場を設けていただきありがとうございます。それでは、この1年間の活動について、ご報告します。

昨年11月、札幌東ロータリークラブの皆様が主催する「ろう者とのフットサル交流会」に参加しました。手話講座では「こんにちは」「ありがとう」などの手話を学び、ろう者の方の講話を通して、聞こえないことへの苦労はあるものの、生まれた時から聞こえない方にとってはそれが当たり前であり、必ずしも不便と感じるわけではないことを知りました。また、「耳が聞こえないのに、すごいですね」という言葉は失礼だというお話から、自分の中にあった固定観念にも気づかされました。スポーツ体験では、手話や身振り、表情、視線などを工夫してコミュニケーションを図りました。耳栓をつけて活動する時間もあり、聞こえない世界について考える貴重な機会となりました。

今年1月には、豊平区主催の「げんき雪んこまつり」に参加しました。そり遊びや的当て、ままごと、雪の家づくりなどのコーナーを担当し、幅広い年齢の子どもたちが楽しめるよう、一人ひとりに合わせた対応を心掛けました。また、安全面にも配慮し、保護者や区の職員の方々と連携しながら活動しました。子どもたちが安心して遊べる環境をつくるためには、周囲に気を配り、状況に応じて行動することが大切だと学びました。

5月には、札幌東ロータリークラブの皆様と障がい者支援施設「花園学院」を訪問しました。例年の紙芝居やダンスに加え、図形を組み合わせたイラストクイズを企画し、利用者の方々に楽しんでいただけるよう、読み方や見せ方、答えを発表するタイミングまで工夫して練習しました。当日は、利用者の方々が声を出して参加し、ダンスで盛り上がってくださる姿を見て、大きな喜びと達成感を得ました。

さらに6月には、花園学院と緑が丘療育園の施設内の祭りの運営補助を依頼され、初めてお手伝いしました。会場設営や模擬店の販売補助などを通して、相手の状況に応じた案内や周囲との連携の大切さを学び、地域の人々が世代を超えて交流できる場として祭りが持つ意義も実感しました。

今年度のインターアクト年次大会では、ホスト校の北海道大谷室蘭高校と室蘭東ロータリークラブの皆様のもと、「地域の魅力発見～街の可能性を求めて～」をテーマに、室蘭の歴史や文化を学びました。「炭鉄港」の講話では、空知の石炭・室蘭の鉄鋼業・小樽の港湾・そしてそれらをつなぐ鉄道が北海道や日本の近代化を支えたことを知りました。また、室蘭発祥のニュースポーツ「スリーエイ」や室蘭焼き鳥の調理を体験しました。他校の生徒とチームを組んで競技を楽しみ、一緒に調理することで交流も深まりました。地域の歴史や文化を実際に見聞きし、体験することで、室蘭には多様な魅力と未来への可能性があることを実感できた大会となりました。

今月初旬には、小学3・4年生対象の職業体験イベント「こどものまち　ミニさっぽろ」で会場ボランティアを行いました。受付や案内、会場内の見守りなどを担当し、子どもたちに分かりやすい言葉で説明することや、表情や反応を確かめながら対応することを心掛けました。また、円滑な運営には、ボランティア同士の情報共有と協力が欠かせないことも学びました。さまざまな仕事に一生懸命取り組む子どもたちの姿は印象的で、私たち高校生も多くの刺激を受けました。

これらの活動を通して、相手の立場に立って考えること、相手に応じて伝え方を工夫すること、そして周囲と協力して責任を持って行動することの大切さを学びました。また、地域には多様な人々が暮らしており、互いを理解し、支え合うことが豊かな交流につながると感じました。今後もさまざまなボランティア活動に積極的に参加し、そこで得られる学びを学校生活や地域とのつながりの中で活かしていきたいと思います。

國見会員より、インターアクトクラブチャーターメンバーとして一言

昭和45年に北海高校に入学しまして、2年生の時に札幌東ロータリークラブの皆さんのお支えのなかでインターアクトクラブができました。札幌ロイヤルホテルが当時の例会場だったかと思いますが、何度かお招きいただきました。クラブとして募金活動をした記憶があります。今日の活動報告を聞いておりまして、簡潔にまとめられていてしっかりと伝わる内容でしたので、これからの活躍が期待できると思います。今日はご苦労様でした。

